

衛生技術研修会(平成11年度以降)

実施年月日	講演テーマ	講師所属	講師名(敬称略)
令和元年12月19日	感染症の世界的動向 (薬剤耐性菌等について)	国際医療福祉大学 医学部大学院 教授 (元国立感染症研究所所長)	渡邊治雄
平成30年12月14日	食品衛生検査施設における分析値の品質保証システム	一般財団法人食品薬品安全センター秦野研究所 公益事業部長	渡辺 卓穂
平成29年12月6日	医学研究における倫理問題	自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門教授	中村 好一
平成29年3月29日	水循環系を構成する一要素としての地下水の役割～都市部における地下水利用の方策～	東京大学大学院新領域創成科学研究科 環境システム学専攻 地圈環境システム学研究室教授	徳永 朋祥
平成29年1月20日	ウイルス性下痢症研究と電子顕微鏡の役割	サイエンス・ラボ横浜合同会社代表社員	宇田川 悅子
平成28年2月12日	次世代シークエンサーを用いた感染症診断の試み	東邦大学医学部 微生物・感染症学講座教授	石井 良和
平成26年3月14日	環境水ウイルスサーベイランスでわかること	国立感染症研究所ウイルス第二部	吉田 弘
平成25年10月11日	違法ドラッグの現状と問題点	神奈川県衛生研究所 薬事毒性・食品機能グループ	熊坂 健一
平成25年3月7日	蚊媒介感染症の最近の流行状況と対策	国立感染症研究所昆虫医科学部	小林 瞳生
平成24年3月28日	生鮮食品を共通食とする新しい寄生虫性食中毒について	国立医薬品食品衛生研究所衛生微生物部第四室長	大西 貴弘
平成24年3月23日	残留農薬等分析法の妥当性評価－埼玉県衛生研究所の取り組みと現状－	埼玉県衛生研究所水・食品担当	石井 里枝
平成23年3月11日	注意すべき蚊媒介性感染症の傾向と対策	国立感染症研究所昆虫医科学部長	小林 瞳生
平成23年2月24日	レジオネラ症発生状況から見えてくる防止対策	麻布大学 生命・環境科学部准教授	古畑 勝則
平成22年3月11日	横浜検疫所における信頼性確保業務について	横浜検疫所 輸入食品検疫検査センター	楠 博文
平成22年3月3日	無承認・無許可医薬品をはじめとする医薬品に関わる神奈川県の実態とその課題	神奈川県衛生研究所 薬事毒性・食品機能グループ	小島 尚
平成21年3月4日	ノロウイルス集団感染防止対策に関する調査研究について	東京都健康安全研究センター	矢口 久美子
平成21年2月26日	東京都における食品関係検査の信頼性確保の取組と今後の課題	東京都健康安全研究センター	中川 順一
平成21年2月10日	最近のマリントキシンに関する話題について	茨城キリスト教大学	村上 りつ子
平成20年3月14日	下痢原性大腸菌について－病原因子を中心として－	国立感染症研究所	伊藤 健一郎
平成20年2月26日	日本中毒情報センターの活動状況、化学テロ・化学災害対応体制について	日本中毒情報センター	飯田 薫
平成20年2月23日	2012年麻しん排除に向けて	国立感染症研究所	多屋 錦子
平成19年3月9日	都市における水利用の高度化と安全性の確保	武藏工業大学	長岡 裕
平成19年1月29日	鳥および新型インフルエンザの現状と対策について	国立感染症研究所	安井 良則
平成19年1月12日	クリプトスボリジウムを中心に最近話題となっている寄生虫感染症について	国立感染症研究所	遠藤 卓郎
平成18年2月24日	レジオネラ属菌の細菌学的特徴と汚染対策	麻布大学	古畑 勝則
平成18年2月10日	クラミジア感染症について	国立感染症研究所	岸本 寿男

実施年月日	講演テーマ	講師所属	講師名(敬称略)
平成18年 1月11日	感染症発生動向調査の現状と課題	国立感染症研究所	多田 有希
平成17年 3月18日	暮らしと健康 ー生活科学の分野からー	長野県短期大学教授	安倍 和則
平成17年 1月21日	市大センター病院におけるリスクマネージメントについて	横浜市立大学 医学部附属市民総合医療センター 医療安全管理学助教授	長谷川 修
平成17年 1月13日	最近話題となっている人と動物の共通感染症 ー鳥インフルエンザ、ウエストナイル熱、SARS他ー	東京大学名誉教授、 (財)日本生物科学研究所理事	山内 一也
平成16年 3月18日	HIV感染症の動向と予防介入	名古屋市立大学 看護学部大学院看護学研究科教授	市川 誠一
平成16年 2月24日	衛生害虫防除の歴史	日本環境衛生センター技術顧問	田中 生男
平成16年 1月23日	アレルギー物質を含む食品の現状と今後の課題	国立医薬品食品衛生研究所食品部第三室長	権山 浩
平成15年 3月14日	エキノコックス症の過去・現在・未来	横浜市立大学 医学部教授	土井 陸雄
平成15年 2月21日	ウイルス性食中毒 ー特に、小型球形ウイルス(SRSV)、A型肝炎ウイルス(HAV)を中心にしてー	国立感染症研究所 感染症情報センター第六室長	西尾 治
平成14年12月13日	健康食品の現状と課題	神奈川県衛生研究所専門研究員	土井 佳代
平成14年 1月24日	室内汚染化学物質濃度とその軽減化対策	神奈川県衛生研究所生活環境部長	森 康明
平成13年12月 7日	情報セキュリティについて	トレンドマイクロ株式会社	佐藤 岳
平成13年11月28日	産婦人科からみた性感染症	帝京大学 医学部附属溝口病院産婦人科教授	川名 尚
平成13年 1月25日	遺伝子組換え食品の検知について	国立医薬品食品衛生研究所食品部第三室長	合田 幸広
平成13年 1月18日	IT時代における地方衛研の役割	(株)三菱総合研究所	今西 陽一郎
平成12年12月14日	結核の現状と結核菌のRFLP分析	(財)結核予防会結核研究所細菌学科長	高橋 光良
平成12年 3月 3日	最近の放射能に関する問題について	神奈川県衛生研究所放射線科長	高城 裕之
平成12年 1月21日	疾病動向予測システム	東京都衛生研究所	池田 一夫
平成11年12月 6日	発展途上国における虫媒感染症の実態と対策	フジ環境サービス(株)顧問	田原 雄一郎